

研究指導の概要

■ ヒューマンバイオロジー学位プログラム

【課程：一貫制博士課程】

学年	学期 モジュール	研究内容及び指導方法等	
1 年 次	春	A	新入生オリエンテーション、初期メンター・チューター決定 ☆イニシエーションセミナー（集中）の履修
		B	☆専門基礎科目/医科学[ヒトの感染と免疫，ヒトの内分泌・代謝学]の履修 ☆基礎科目/基礎科目[研究倫理]の履修
		C	☆世界のサイエンスリーダーズセミナー（一年次通年随時）の履修 ☆ビジネスリーダーズセミナー（一年次通年随時）の履修 ★ヒューマンバイオロジー基礎実験（一年次春随時）の履修
	秋	A	☆専門基礎科目/医科学[人体解剖学・発生学，人体病理学・腫瘍学]の履修 ☆専門基礎科目/数学と計算科学[基礎計算生物学]の履修 ☆ヒューマンバイオロジー特論I（一年次秋随時）の履修
		B	☆ヒューマンバイオロジー演習I（一年次秋随時）の履修 ☆ヒューマンバイオロジー研究I（一年次秋随時）の履修 ★ヒューマンバイオロジー研究室演習I（一年次秋随時）の履修
		C	主指導教員決定
2 年 次	春	A	☆ヒューマンバイオロジー特論II（二年次春随時）の履修 ☆ヒューマンバイオロジー演習II（二年次春随時）の履修
		B	★ヒューマンバイオロジー実験実習II（二年次春随時）の履修 ★ヒューマンバイオロジー研究II（二年次通年随時）の履修
		C	★基礎科目/国際科目[国際研究室ローテーション、海外企業におけるインターンシップ、適正技術、起業家マインド育成（選択必修）]（二年次随時）
	秋	A	Qualifying Examination 1 (QE1)の主査・副査決定 QE1申請×切
		B	QE1口頭発表会および合否判定（二年次終了時までには60単位取得すること、QE1に合格することが進級要件となる。）
		C	副指導教員決定

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等
3 年 次	春	A	★ヒューマンバイオロジー研究III（三年次通年）の履修 ○学位論文研究
		B	
		C	Qualifying Examination 2(QE2)および学位審査の主査・副査決定 学位審査中間発表の実施
	秋	A	○学位論文研究
		B	
		C	
4 年 次	春	A	○学位論文研究
		B	
		C	学位審査中間発表の実施
	秋	A	○学位論文研究
		B	
		C	
5 年 次	春	A	○学位論文研究
		B	
		C	
	秋	A	○学位論文研究 QE2および学位論文審査の申請〆切（QE2までに72単位取得し、英語力認定を受けている必要がある。）
		B	QE2および学位論文予備審査の実施および合否判定 学位論文本審査の実施および合否判定
		C	審査結果の確認、課程修了の認定・追認

☆必修講義・演習 ★必修実習・実験・実技 ○学位論文研究